

2014
(平成 26 年)

Miyakojima City 広報
Public Relations

みやこ

11

No. 110



宮古島市エコアイランドPR館(エコパーク宮古)開館



宮古島市エコアイランドPR館 開館しました (愛称: エコパーク宮古 場所: 下地守上地)



宮古島市イメージキャラクター
「みやこ」



今月の主な内容

- 市長公約進捗状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P2
- 特定計量器の平成 26 年度定期検査を実施します・・・・・・ P16
- 11月 16 日(日)は沖縄県知事選挙です・・・・・・・・・・ P17
- 第 25 回 宮古島 100 km ワイドマラソン 参加者募集・・・・ P19



津山市・宮古島市 姉妹都市
交流 50 周年記念ロゴ

市長公約進捗状況



下地敏彦市長は平成21年1月25日付、第2代目の宮古島市長として就任し、平成25年1月より第2期目がスタートしています。

今回は、市長第2期目公約の最初の年度である平成25年度の取り組み内容と進捗状況を公表します。

なお、進捗状況は、公約目標年度における達成状況を示しております。

(平成26年3月末現在)

個別施策	平成25年度における主な取り組み内容	担当課名	目標年度(進捗状況)
観光インフラの整備促進	パイナガマビーチに6月~10月の期間にハブクラゲ侵入防護ネットを設置しました。	都市計画課	H28年度(25%)
	上野海岸線と新里21号線において無電柱化事業を実施しています。また、A-23号線においてバリアフリー化の整備を実施しています。(総事業費:413,900,000円)	道路建設課	H28年度(25%)
②新産業の誘致並びに開発			
農水産業従事者の育成支援	・バイオエタノール事業 バイオエタノール製造 高効率製造及び高付加価値等に向けた検証を行いました。 また、一般流通に関する協議を関係機関と行いました。	エコアイランド推進課	H28年度(25%)
	沖縄振興特別推進交付金を活用し、農産物加工施設を整備しました。加工用の備品を導入し、規格外品を含む幅広い農産物等の加工が行える環境を整えました。(事業費:64,773千円)	商工物産交流課	H28年度(25%)
③農林水産業の振興			
農水産業従事者の育成支援	・子牛拠点産地化事業として、和牛子牛の適正出荷に対し助成金を交付しました。(合計17,783千円) ・肉用牛改良促進事業として、優良繁殖雌牛保留に対する助成金を交付しました。(合計:2,700千円) ・家畜の疾病防止のため、家畜共済加入者に対し助成金を交付しました。(合計:5,440千円)	畜産課	H28年度(25%)
	・ヒトエグサ(アーサ)養殖のさらなる加工・販売体制の構築に向け、水産養殖業振興補助金により乾燥加工設備の導入に対する補助を実施しました。	水産課	H28年度(25%)
農水産物の商品開発及びブランド化に向けた支援の強化	・〈再掲〉沖縄振興特別推進交付金を活用し、農産物加工施設を整備しました。マンゴーや紫芋などを加工できる備品を導入し、規格外品を含む幅広い農産物等の加工が行える環境を整えました。(事業費:64,773千円) ・沖縄振興特別推進交付金を活用し、東京三越日本橋店で「宮古島フェア」を開催し、特産品の販売、PRを行いました。(事業費:3,823千円) また、姉妹都市・友好都市の世田谷区でも物産展に参加し、特産品のPRを行いました。	商工物産交流課	H28年度(25%)
	新食肉センター建設に向け、平成25年度では都市計画決定を行いました。 伊良部地区において、離島漁業再生支援交付金事業により、未利用・低利用となっていた小型のマグロを活用した新たな商品開発への取り組みを実施しました。	畜産課 水産課	H28年度(25%) H28年度(25%)
地産地消及び6次産業化の推進(学校給食・地域振興施設他)	〈再掲〉沖縄振興特別推進交付金を活用し、農産物加工施設を整備しました。加工用の備品を導入し、規格外品を含む幅広い農産物等を加工し、学校給食等の材料として提供できる環境を整えました。(事業費:64,773千円)	商工物産交流課	H28年度(25%)
	公立保育所(10カ所)の給食等に地元の食材を取り入れています。(24品目/66品目 全体の36.3%)	児童家庭課	H28年度(25%)
	宮古島産マンゴーと宮古牛のブランド化の確立及び地産地消の拡大を図るため、マンゴー祭り、宮古牛まつりを開催し、美味しさをPRしました。	農政課 畜産課	H28年度(25%)
	「パヤオの日まつり」や「みなとフェスタ」等のイベントでの水産物販売・普及活動の実施、狩俣中学校におけるモズク学習教室の実施等により市民の皆様が水産物に触れあえる機会を創出しました。	水産課	H28年度(25%)

個別施策	平成25年度における主な取り組み内容	担当課名	目標年度(進捗状況)
1. 将来を見据えた沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)の効果的活用			
	補助メニューがなくこれまで実施が困難だった事業や新しく取り組む事業について、国や県と調整をしながら、沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)の効果的な活用を図りました。 平成26年度以降も、将来の振興発展を見据え、全天候型のスポーツ・イベント等が行えるコンベンションホールや伝統工芸館などの観光交流の拠点となる施設を整備するとともに、住民の誇れる魅力ある島づくりに関する事業を幅広く展開してまいります。	企画調整課	H28年度(25%)
2.暮らしを支える島の産業振興と雇用拡大の推進			
①島の特色を活かした観光振興			
島の自然、伝統、創作の資源を活かした観光振興	・入域観光客数50万人の達成に向け、誘客プロモーション事業(広告宣伝)、観光プロモーション事業を行いました。 ・宮古島フラダンス全国大会の支援事業を行いました。 ・サンゴ礁の保全と観光客の安全性を確保するため、オニヒトデの駆除を行いました。(駆除回数:30回 駆除数:7,617匹)	観光課	H28年度(25%)
	・「みやこの歴史」を増刷し、宮古島の歴史に興味を持つ観光客に備えました。(1,344千円) ・市史資料「宮古方言集」を発刊しました。(116千円) ・「自然編」「祭祀編」の発刊に向け、基礎調査を実施しました。	生涯学習振興課	H28年度(25%)
農漁村体験型観光のグリーンツーリズムや環境モデル都市としてのエコツーリズムの推進	・沖縄電力のメガソーラー(城辺地区)を一望できる展望台を建設しました。(事業費:24,839千円) ・エコツアーの拠点となる「エコアイランド宮古島PR館(愛称:エコパーク)」の建設に着手しました(H26完成)。 ・大学や他自治体の議会、企業等の視察、研修の受け入れ ・地元の児童や父兄を対象とし、エコ関連施設の見学等を行う「夏休みエコツアー」を開催しました。	エコアイランド推進課	H28年度(25%)
	〈民泊事業〉 宮古島観光協会、さるかの会と連携し、修学旅行生の受け入れを行いました。(受入件数:48校 受入人数9,995人) 池間地区において、離島漁業再生支援交付金事業により、漁業者、地域住民、NPO法人等が連携した漁家民泊の推進体制の支援を実施しました。	観光課 水産課	H28年度(25%) H28年度(25%)
観光インフラの整備促進	うえのドイツ文化村の施設整備を行うとともに、市内13カ所に多言語観光案内板(標識)を整備しました。	観光課	H28年度(25%)
	沖縄振興特別推進交付金を活用し、宮古島市伝統工芸品センターを建設しました。(事業費:255,084千円)	商工物産交流課	H28年度(25%)

個別施策	平成 25 年度における主な取り組み内容	担当 課名	目標年度 (進捗状況)
4. 島の将来を支える人材育成の推進			
①学校教育の充実			
教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> 久松小学校屋内運動場改築工事(166,452,500 円) 池間小中学校屋内運動場改築工事(116,800,500 円) 平良中学校屋外環境整備工事(13,545,000 円) 久松中学校屋外環境整備工事(14,545,000 円) 	教育総務課	H28 年度 (25%)
	<ul style="list-style-type: none"> 規模適正化基本方針一部見直しに基づき、来間中学校を下地中学校に統合しました。 旧平良市街地周辺の各学校ごとの児童生徒数を学校規模に合わせて適正にするため、校区審議会を設置し、諮問を行いました。 	学校規模 適正化 対策班	H28 年度 (25%)
教職員の研修体制を進め、資質の向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> 総合訪問:下地小、福嶺小、鏡原中、佐良浜中 研究指定校訪問:平一小、北小、東小、鏡原中、下地中 その他:校内研、公開授業における学校訪問 文科省教科調査官等招へい研修会(4 回) 琉大教授等招へい研修会(11 回) 魅力ある学校づくり推進事業の活用 ①家庭教育講演(琉大准教授招へい2 回) ②山鹿市教育長講演 等 校務支援システムを活用し、各学校の実践等を情報共有 	学校教育課	H28 年度 (25%)
②生涯学習の充実			
情操教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 宮古教育事務所との連携による研修会 ①道徳教育関連研修会 ②生徒指導主任研修会 等 家庭教育講演会の開催「睡眠と学力」 魅力ある学校づくり推進事業を活用した、講師招へいによる心の教育推進、体験活動の実施 東小学校道徳教育研究成果の共有と活用 	学校教育課	H28 年度 (25%)
	<ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室推進事業(3,111 千円) 学校支援地域本部事業(3,025 千円) 	生涯学習 振興課	H28 年度 (25%)
各種講座の充実	<ul style="list-style-type: none"> ケアマネージャー受験者勉強会(11 回) 育児サポーター養成講習会(6 回) 	働く女性の 家	H28 年度 (25%)
	<ul style="list-style-type: none"> 移動図書館ステーションは市立幼稚園 2 か所、宮古病院、公設市場を新たに加え、利用拡充に努めました。 納涼祭、ぬいぐるみおとまり会、節分祭り等の行事で図書館サービスの啓蒙を図りました。 平良図書館 6,481 冊、北分館 732 冊、みらい号 1,568 冊、城辺図書館 2,123 冊の資料を収集し、サービスの拡充に努めました。 宮古の歴史と文化について初心者を対象に講話を実施しました。(9 回:受講者 166 人) 	図書館	H28 年度 (25%)
	公民館講座 <ul style="list-style-type: none"> 中央 19 講座、延べ 1,983 人が受講(事業費:741 千円) 城辺 12 講座、延べ 1,272 人が受講(事業費:618 千円) 上野 12 講座、延べ 1,058 人が受講(事業費:438 千円) 下地 12 講座、延べ 1,257 人が受講(事業費:498 千円) 伊良部 5 講座、延べ 390 人が受講(事業費:270 千円) 久松 9 講座、延べ 675 人が受講(事業費:300 千円) 西原 9 講座、延べ 879 人が受講(事業費:300 千円) 下崎 7 講座、延べ 711 人が受講(事業費:300 千円) 合計 85 講座 延べ 8,225 人が受講(事業費計:3,465 千円) その他 <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習フェスタ事業(中央) 155 千円 博愛の日展示事業(上野) 124 千円 白川町海山交流事業 900 千円 台湾国際交流事業(下地) 910 千円 板倉町交流事業補助金等 1,120 千円 	公民館	H28 年度 (25%)

個別施策	平成 25 年度における主な取り組み内容	担当 課名	目標年度 (進捗状況)
地産地消及び 6 次産業化の推進(学校給食・地域振興施設他)	トウガン・カボチャ・キュウリ・キャベツ・ゴーヤ・ピーマン・もやし・ネギ類・アロエなど 27 品目で地元産食材を使用し、全体の 27% となっています。	学校給食 共同調理場	H28 年度 (25%)
	貝類、藻類等養殖事業への取り組み強化	市単独事業により海業センターの機能強化及び養殖業支援に向けて、整備検討委員会を実施しました。また、漁村再生交付金事業により海ぶどう共同集出荷施設の建築設計を実施しました。	水産課
② 3 漁協の体質強化に向けた統合促進			
	平成 25 年 10 月に漁協統合検討委員会を実施しました。また、平成 26 年 2 月に宮古島漁協・池間漁協の合併を目指し「漁協合併推進協議会」を開催しました。	水産課	H28 年度 (25%)
3. 心安らく医療福祉と安心子育て支援の推進			
①人と人、地域と地域が支え合うまちづくりの推進			
	<ul style="list-style-type: none"> 閉じこもりや孤立を防ぎ、様々な身体機能の低下や認知症の予防とともに、ニュースポーツや体操等の生涯学習と指導者を養成することにより、元気な高齢者を増やし住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりの実現を目的として、「地域支え合い体制づくり事業」を老人クラブに委託し、ニュースポーツの実施体験、スポーツ施設の視察、認知症の学習等を実施しました。(参加者数: 延べ 191 人) 「転倒骨折予防教室(ワイドー教室)」を開催しました。(開催数:84 回 参加者数:延べ 2,047 人) 	介護長寿課	H28 年度 (25%)
②安心して子どもを産み育てる環境の充実			
	<ul style="list-style-type: none"> ①上野児童館建設事業(事業費:150,728 千円 H26.3.28 完成) ②公立保育所の民間委託 馬場保育所の業務を民間の法人保育所へ委託しました。 ③若い世代の子育て支援事業(公立・法人) 中学生以下の子どもが 4 人いる世帯を対象に、保育料を無料化にしました。また、民間では困難な障がい児保育や病後児保育、土曜日午後保育などの特化した保育を実施しました。 ④子ども医療費助成事業(事業費:71,287 千円 延べ 7,669 件) ⑤児童扶養手当支給事業(事業費:480,962 千円 延べ 3,013 件) ⑥母子及び父子家庭等医療費助成事業(事業費:17,754 千円 延べ 1,624 人) 	児童家庭課	H28 年度 (25%)
	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦の経済的負担を軽減するため市が助成し、健康診査指導事業を行いました。(事業費:48,288 千円 受診率:93.7%) ・生後 4 か月までの乳児がいる家庭を訪問し、育児不安の解消を図ることで子育ての支援を行いました。 ・乳幼児健診を行い、心身の発育状況を把握し、健診後のフォローにも対応しました(事業費:13,032 千円 受診率:3 歳児 90.4%、1.6 歳児 94.2%、10 か月児 84.3%、4 か月児 95.1%) ・予防接種事業においては、感染予防、発病予防、症状の軽減や蔓延防止を図る予防接種だけでなく、感染症の正しい知識の啓発にも努めました。 	健康増進課	H28 年度 (25%)
③エイジレスライフの推進を図り、高齢者が元気なまちづくり			
	近隣の高齢者どうしが互いに会う友愛・見守り・介護予防活動を老人クラブに委託して実施しました。83 のクラブで、3,372 人の活動員が 7,558 人の方を対象に、16,503 回の訪問をしました。	介護長寿課	H28 年度 (25%)
④障がい者が積極的に社会参加できる環境づくりの推進			
	<ul style="list-style-type: none"> ・難病患者等においては、新たに 6 名の方が障害福祉サービスを利用しました。 ・グループホーム「ドリームハウス」の開設を支援しました。 ・長期入院患者においては、9 名のうち 2 名の退院を支援しました。 ・平成 25 年 4 月より期間相談支援センター(係体制)を設置し、専門職(保健師 2 名、社会福祉士 2 名、精神保健福祉士、臨床発達心理士、認定心理士)を配置しました。 	障がい 福祉課	H28 年度 (25%)

個別施策	平成 25 年度における主な取り組み内容	担当課名	目標年度 (進捗状況)
平良港の耐震化・電線地中化(無電柱化)・防災塔の整備・水道施設の耐震化	<ul style="list-style-type: none"> 宮古島本島より伊良部島への送水工事 <ul style="list-style-type: none"> ①伊良部大橋添架物架設共同工事負担金 (3,829 千円) ②伊良部大橋橋梁添架工事(一般部) (123,240 千円、繰越 54,780 千円) ③伊良部大橋橋梁添架工事(取付橋梁部) (41,043 千円) ④送配水管敷設工事(伊良部側) (26,442 千円) ⑤久松ポンプ場築造工事(電気設備)(補正繰越) (72,244,920 円) 計 266,798,920 円	工務課	H28 年度 (25%)
	<ul style="list-style-type: none"> 需要水量に対応するための配水管工事 <ul style="list-style-type: none"> ①配水管敷設工事 (15,750 千円) ②調査設計業務(配水管) (6,615 千円) ③事務費 (1,575 千円) ④配水管敷設工事(補正繰越) (11,971,080 円) 計 35,911,080 円 合計 302,710,000 円		

6. 市民協働の自然・環境と共生する島づくり

①市民参加のまちづくりの推進			
エリアコーディネーターの育成を行いながら、地域づくり支援事業や地域拠点整備事業等によって、地域づくり活動や自治活動の強化に取り組みました。(島尻地区・池間地区・仲原地区)	まちづくり振興班		H28 年度 (60%)
②エコアイランドの推進			
エコアイランド宮古島の具現化に向けた施策の展開及び基本方針となる条例を検討する「エコアイランド宮古島の推進に関する条例検討委員会」を設置し、関係機関との意見交換を行いました。	エコアイランド推進課		H28 年度 (30%)
剪定枝、家畜糞尿、生ゴミ等の堆肥化を促進し安定供給を図るため、発酵槽の増設に向けた生活環境影響調査を行いました。(委託業務:420 千円)	むらづくり課		H28 年度 (50%)
③花と緑の島づくりの推進			
沖縄振興特別推進交付金を活用し、市熱帯植物園の一部の遊歩道(800m)の整備及び展望デッキ、植栽等の整備を行いました。(事業費:59,726 千円)	商工物産交流課		H28 年度 (25%)
花木や苗木等を安定的に供給する施設の整備・管理の適正化を図るため、苗畑基盤強化に関する測量委託業務を実施しました。(事業費:3,832,500 円)	みどり推進課		H28 年度 (25%)
大嶽城址公園環境整備事業で、平成 25 年度は実施設計委託業務を行いました。(事業費:75,000 千円)	都市計画課		H28 年度 (7%)
住民参加の植樹柵・植樹帯の里親制度を推進するとともに、維持管理に取り組みました。	道路建設課		H28 年度 (25%)
④与那覇湾、八重干瀬、池間湿原等、貴重な自然資源の保全及び活用の推進			
<ul style="list-style-type: none"> 与那覇湾及び周辺利活用基本計画を策定しました。 池間湿原については環境省が水草撤去実証事業を実施したことに伴い、市ではその経過を観察しています。 	環境衛生課		H28 年度 (25%)
⑤地下水の保全活動の推進			
<ul style="list-style-type: none"> 地下水保全対策事業 8,031 千円 地下水水質モニタリングを実施し、水質結果等を取りまとめた「平成 24 年度版宮古島市地下水水質保全調査報告書」を刊行しました。 	環境衛生課		H28 年度 (25%)

個別施策	平成 25 年度における主な取り組み内容	担当課名	目標年度 (進捗状況)
各種講座の充実	<ul style="list-style-type: none"> 企画展・特別展示を開催し、関連行事としての講演会や移動展等を行いました。 博物館講座を開催しました。 小学校高学年を対象にした「子ども博物館」を実施しました。 職場体験や研修生の受入を行いました。 【企画展・講座等の実施回数】 <ul style="list-style-type: none"> 企画展 3 回(関連行事 2 回) ・特別展示 3 回(関連行事 2 回) 博物館講座 2 回 ・子ども博物館 5 回 	総合博物館	H28 年度 (25%)
	<ul style="list-style-type: none"> マティダ市民劇場ワークショップ(参加者:29 名) マティダライブ 6(高校生) (出演者:58 名、ボランティアスタッフ:40 名、観客数:500 名) マティダライブネクステージ(一般) (出演者:50 名、ボランティアスタッフ:10 名、入場者数:300 名) 	文化ホール	H28 年度 (25%)
③芸術文化の振興			
<ul style="list-style-type: none"> 宮古島市民総合文化祭を開催しました。(2,271 千円) 文化芸術による地域活性化事業(1,350 千円) 	生涯学習振興課		H28 年度 (25%)
子ども劇団 オリジナル創作劇「はしり星にのって～あの空となり海となり～」初公演 (出演者:30 名、観客数 1,000 名)		文化ホール	H28 年度 (25%)

5. 新たな都市・交通・生活基盤の整備

①都市計画の推進				
平成 24 年度策定の「宮古島市バリアフリー基本構想」に基づいた「宮古島市バリアフリー特定事業計画」を策定しました。(計画策定業務:7,800 千円)		都市計画課	H28 年度 (25%)	
②道路環境・交通ネットワークの整備				
伊良部大橋開通に伴う生活バス路線の確保に向けて、市内バス会社と調整を行い、連携の強化を図りました。		商工物産交流課	H28 年度 (25%)	
大道線及び大原線の道路改良事業を進めています。平成 25 年度では物件補償及び建物調査委託業務を行いました。(事業費:75,000 千円)		都市計画課	H28 年度 (25%)	
平成 25 年度は下記の事業を実施しました。		道路建設課	H28 年度 (25%)	
<ul style="list-style-type: none"> 下崎西原線(道路改良:180m) 添道 1 号線(道路改良:270m) 七原 1 号線(道路改良:50m) A-23 号線(調査委託業務) 新里 21 号線(実施設計委託業務) 	<ul style="list-style-type: none"> 西原線(調査測量設計・分筆測量物件調査) B-80 号線(調査測量設計・文筆測量物件調査) B-53 号線(調査測量設計・文筆測量物件調査) 上野海岸線(実施設計委託業務) 伊良部 111 号線(調査設計橋梁調査) 			
③災害に強い島づくりの推進				
平良港の耐震化・電線地中化(無電柱化)・防災塔の整備・水道施設の耐震化	<ul style="list-style-type: none"> 伊良部地区津波避難施設の実施設計委託を行いました。(事業費:6,642 千円) 与那覇地区防災センターは平成 25 年度建築予定でしたが、建築予定地から遺跡が発見され発掘調査に時間を要することから、翌年度へ繰越となりました。 東日本大震災の教訓を踏まえ、想定外の災害に備えるとともに最大限の防災・減災に努めるため、宮古島市地域防災計画を修正しました。 	防災危機管理班	H28 年度 (33%)	
	上野海岸線・新里 21 号線配線計画(電力・通信)を作成し、調査測量設計を実施しました。		道路建設課	H28 年度 (25%)
	平良港漲水地区の整備について、平成 26 年度からの事業着手に向け、関係機関と調整を進めています。		港湾課	H28 年度 (25%)

個別施策	平成 25 年度における主な取り組み内容	担当課名	目標年度 (進捗状況)
	市民球場、前福多目的運動場、陸上競技場の天然芝を年間を通して良質状態を維持するために、一括交付金を活用し、管理用機械(トラクター及び付属機械)を 10 台導入しました。	市民スポーツ課	H28 年度 (25%)
10. 中・長期的な視点に立ったビッグプロジェクトの推進			
①市総合庁舎の建設計画の推進			
	総合庁舎方式への移行については、今後、市行政組織改革の中で検討されることになっており、その結果を踏まえた上で建設に向け取り組みます。	企画調整課	H28 年度 (10%)
②総合社会福祉センター(仮称)建設計画の検討			
	福祉と保健の両機能を複合する施設整備を検討していましたが、福祉関係については対象業務が広範に及ぶことから時間をかけて検討すべきとの判断から、保健センターを先行して整備することにしました。 総合社会福祉センター(仮称)の建設については、新たに建設される児童館や保健センター、民間の障がい者支援施設等の利用状況や、市民からの意見等を参考にしながら、総合的に検討してまいります。	振興開発プロジェクト局	H28 年度 (25%)
③天然ガスの開発			
	沖縄県の実施する試掘事業において、本市での事業は 3 月末に試掘が完了し、掘削深度は 2,437m に達し、70 度の付随水(温泉水)が確認されています。 なお、成分分析の詳細なデータの報告は 26 年度に提出される予定です。	エコアイランド推進課	H28 年度 (25%)
④コンベンションホール(スポーツ観光交流施設)の建設			
	建設予定地の ・地質調査委託業務(3,202,500 円) ・測量委託業務(6,183,450 円) ・進入路設計委託業務(4,935,000 円) ・施設設計委託業務(81,414,300 円) の業務が完了しています。	振興開発プロジェクト局	H28 年度 (3%)
⑤図書館及び中央公民館の建設			
	用地購入に向けた国との協議を進めるとともに、基本設計委託業務を発注しました。	振興開発プロジェクト局	H28 年度 (25%)

第 2 期目に掲げた公約の実現に向け、これからも鋭意取り組んでまいります。
計画の中には 1 期目から引き続き複数年かけて実施する事業もあります。
また、1 期目で行ってきた事業を基盤として、2 期目で新たな事業に取り組むことによる飛躍につなげたいと考えております。
今後とも市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

宮古島市長 下地 敏彦

※ 本推進計画は市ホームページ(<http://www.city.miyakojima.lg.jp>)でも紹介しています。

【お問い合わせ】各担当課又は企画調整課まで ☎ 72-3751(代)

個別施策	平成 25 年度における主な取り組み内容	担当課名	目標年度 (進捗状況)
	本市の水道水源流域でも最も重要な白川田・東添道地下水流域は、北側に隣接する他地下水流域との境界が不明瞭だったため、電気探査・ボーリング調査等を実施し、厳正な地下水保全を図るべき地域を明らかにしました。 またこの調査により地下水の流域面積が明らかになったため、貯水量を正確に推定するための蒸発散量調査も合わせて行いました。 これらの調査を踏まえて、第 3 次宮古島市地下水利用計画(基本計画)の改定案を策定しました。	水道総務課	H28 年度 (87%)
7. 伊良部大橋供用開始に伴う伊良部地区の活性化			
①下地島空港及び周辺残地の有効活用の促進			
	沖縄県は平成 25 年度に「下地島の地域振興に関する基礎調査」を行い、報告書をまとめています。また航空各社の訓練撤退により空港運営が窮地にあることから、平成 26 年度は県が主体となって同空港及び周辺用地の利活用促進に向け、民間活力の活用による利活用案の公募を実施することになっています。 市としては、基礎調査の資料提供等、県と連携を図りながら積極的に協力して利活用促進に向け取り組みました。	振興開発プロジェクト局	H28 年度 (25%)
②伊良部大橋供用開始に伴う伊良部地区振興策の推進			
	伊良部地区の主な観光地へアクセスする道路について、草刈り・清掃作業を行い、環境美化に努めました。(事業費:4,937,000 円)	伊良部建設室	H28 年度 (25%)
	宮古島本島より伊良部島への送水管添架・敷設工事、ポンプ場築造工事を行いました。また、需要水量に対応するための配水管工事を行いました。	工務課	H28 年度 (75%)
8. 歴史・文化再発見・整備の促進			
①歴史・文化ロードの整備			
各地区(旧市町村)の史跡の整備	・宮古島市文化財 WEB 公開システムにより、スマートフォンで手軽に文化財を検索し学ぶことのできる環境を構築しました。(16,800 千円) ・史跡「祥雲寺の石垣」を復元しました。(18,690 千円) ・新規文化財ロード(平良北・下地来間)を策定しました。	生涯学習振興課	H28 年度 (25%)
9. スポーツアイランド構想の実現			
①市民スポーツの環境整備の推進			
	全日本トライアスロン宮古島大会、宮古島 100km ワイドーマラソン、ツール・ド・宮古島、南部忠平杯グラウンドゴルフ大会を開催しました。	商工物産交流課	H28 年度 (25%)
	①島内外の有識者で構成する「宮古島市スポーツマネジメントプラン検討委員会」を設置し、3 回の検討委員会を開催して、プランを策定しました。 ②宮古島市立体育施設条例を改正し、指定管理業務に関する条文を追加するとともに、新たに「宮古島市立体育施設の設置及び管理に関する条例」を制定し、指定管理業務の導入に向けた体制を整えました。	市民スポーツ課	H28 年度 (25%)
②県営広域公園(運動公園)の誘致			
	沖縄県において、宮古広域公園基本構想策定に向けて、宮古広域公園(仮称)計画検討委員会が設置され、基本コンセプト(テーマや方針など)を設定し、コンセプトに対応した適地の候補地等の検討が行われました。	都市計画課	H28 年度 (25%)
③トップアスリートのキャンプ誘致			
	カママ嶺公園のトイレ・園路等に伴う進入路の整備を行いました。(事業費:188,000 千円)	都市計画課	H28 年度 (25%)